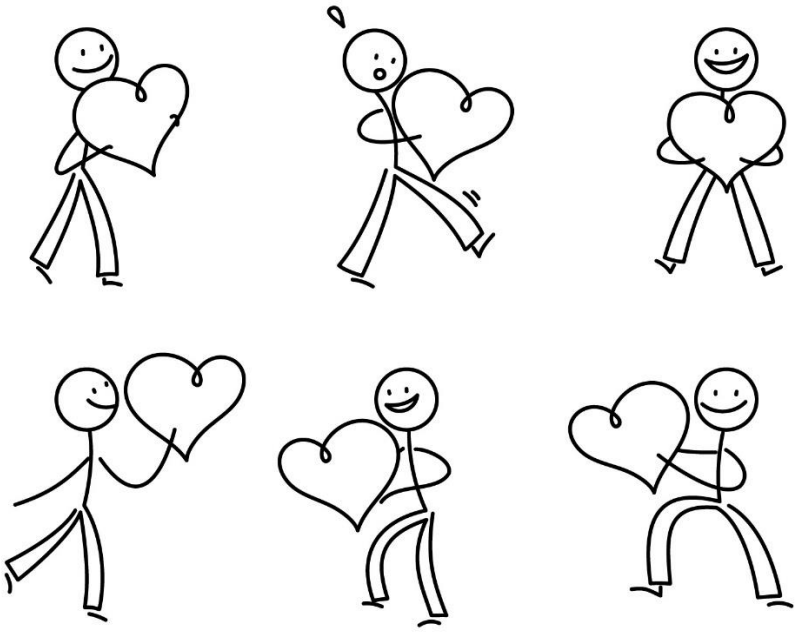
令　和　６　年　度

事　業　報　告　書



社会福祉法人　飯南町社会福祉協議会

社会福祉法人　飯南町社会福祉協議会

事　　業　　報　　告

～概　要～

令和6年度の本町は、令和7年3月1日現在で人口 4,312 人（内外国籍 53 人）、高齢化率47.2％であり、人口減少・少子高齢化が顕著であり、深刻な課題となっています。

さらに、近年の物価高騰、民間企業の大幅な賃上げにより、公定価格で事業を行う本会を含む福祉業界全体が危機感を抱えながら事業を継続している状況にあります。

こうした状況の中、令和6年度は本会から行政に対し財政支援の要望、さらに国・県に対し公定価格の改善について本会及び島根県社協、関係団体とともに要請してきたところです。また、ご承知のとおり、町内二つの特別養護老人ホームをはじめとする事業の統合について協議を進め、将来に向けて本町の持続可能な福祉・介護サービス提供体制の再構築に向け、取り組みを進めてきました。

地域福祉活動においては、コロナウィルス感染症5類移行後、徐々に以前の活動が再開され、新たな取り組みを開始された地区もあり、シニア世代をリーダーとして世代間の交流や生涯学習、さらに小遠足等の企画も拡大しており、「地域のつながり」や「ともに地域の今後を考える」活動が増えつつあり、本会としても必要な支援・職員派遣を行っているところです。

一方、単身世帯等の支援内容は複雑・多様化しており、本会だけで解決できる問題ではなく、関係機関との連携が必要なケースが増加する中、「包括的に個を支援する」体制づくりに努めております。

また、各学校との連携のもと、「福祉教育」を継続して行い、児童・生徒の皆さんに「福祉の心」を育んでいただき、さらに将来の職業の選択肢となるよう、福祉と教育の連携に注力しています。

介護サービスの状況については、引き続き「施設志向」が強く、在宅サービスの利用率は伸び悩んでおります。施設においては、職員の努力により、若干の利用率が改善していますが、介護保険全体としては、収支均衡に至っておりません。そうした中、統合に向けて詳細な協議を始めつつあるところです。

保育については、コロナ以外の感染症の流行もありましたが、概ね計画した事業を順調に行うことができました。しかし、保育士の確保が年々難しくなり、現職保育士の負担が増加しています。施設の老朽化や今後の施設規模について、行政に提言するため準備を進めています。

解決しなければならない課題はたくさんありますが、「何もしなければ衰退していくだけ」「変化を恐れずともに前進しよう」と職員にも伝え、継続して取り組みを進めています。

以下、各課より詳細を説明します。

Ⅰ.総務課

1.役職員会議

(1)理事会等の開催

回　数	開催月日・開催場所	議事及び協議事項
第1回 理事会	令和6年5月31日 来島高齢者生活福祉ｾﾝﾀｰ 理事　12名／12名中 監事　　3名／3名中	報告事項 ・令和5年度専決補正予算(第5回)について ・居住入所者の利用料徴収過誤について 議案 ・令和5年度事業報告の承認について ・令和5年度決算の承認について(監査報告) ・令和6年度資金収支補正予算(第1回)について ・評議員候補者(補充)の推薦について ・令和6年度第1回評議員選任・解任委員会の開催について ・令和６年度定時評議員会の開催について
第2回 理事会	令和６年８月21日 来島高齢者生活福祉ｾﾝﾀｰ 理事　９名／12名中 監事　　3名／3名中	報告事項 ・居住入所者の利用料徴収過誤について(結果) ・評議員選任・解任委員会の開催結果について 議案 ・訪問介護事業への財政支援を依頼することについて ・特別養護老人ホーム統合に向けた協議を再開することについて
第3回 理事会	令和６年11月11日 来島高齢者生活福祉ｾﾝﾀｰ 理事　12名／12名中 監事　　３名／3名中	報告事項 ・会長の職務執行状況の報告について ・令和6年度上半期事業報告について ・令和6年度上半期決算報告について(監査報告) 議案 ・令和6年度資金収支補正予算(第2回)について ・令和6年度第2回評議員会の開催について
第4回 理事会	令和７年1月21日 来島高齢者生活福祉ｾﾝﾀｰ 理事　11名／12名中 監事　　3名／3名中	報告事項 ・訪問介護事業へ財政支援を要望した結果について ・第２回介護事業統合協議会提出議案について 協議事項 ・定款の一部変更について 議案 ・令和6年度資金収支補正予算(第3回)について ・令和6年度第3回評議員会の開催について

第5回 理事会	令和７年３月19日 来島高齢者生活福祉ｾﾝﾀｰ 理事　12名／12名 監事　　3名／3名中	報告事項 ・会長の職務執行状況の報告について ・介護事業統合及び建設に関する要望への回答について 議案 ・令和6年度資金収支補正予算（第4回）について ・給与規程の一部改正について ・評議員・理事・監事選任規程の一部改正について ・育児・介護休業に関する規則の一部改正について ・令和7年度事業計画について ・令和7年度資金収支当初予算について ・令和6年度第4回評議員会の開催について

（2）評議員会の開催

回　数	開催月日・開催場所	議事及び協議事項
第1回 定時 評議員会	令和６年6月18日 来島高齢者生活福祉ｾﾝﾀｰ 評議員　19名／23名中 監事　　3名／3名中	報告事項 ・令和5年度専決補正予算（第5回）の報告について 議案 ・令和5年度事業報告の承認について ・令和5年度決算の承認について（監査報告） ・令和6年度資金収支補正予算（第1回）について
第2回 評議員会	令和６年11月21日 来島高齢者生活福祉ｾﾝﾀｰ 評議員　16名／23名中 監事　　2名／3名中	報告事項 ・介護事業統合協議会の協議状況について ・令和6年度上半期事業報告について ・令和6年度上半期決算報告について（監査報告） 議案 ・令和6年度資金収支補正予算（第2回）について
第3回 評議員会	令和７年２月４日 来島高齢者生活福祉ｾﾝﾀｰ 評議員　16名／23名中 監事　　2名／3名中	報告事項 ・介護事業統合協議会の状況報告 議案 ・定款の一部変更について ・令和6年度資金収支補正予算（第3回）について
第4回 評議員会	令和７年３月27日 来島高齢者生活福祉ｾﾝﾀｰ 評議員　18名／22名中 監事　　1名／3名中	報告事項 ・介護事業統合及び建設に関する要望への回答について 議案 ・令和6年度資金収支補正予算（第4回）について

		・令和7年度事業計画について ・令和7年度資金収支当初予算について

（3）評議員選任・解任委員会の開催

回　数	開催月日・開催場所	議事及び協議事項
第1回 評議員 選任 解任 委員会	令和６年６月10日 来島高齢者生活福祉ｾﾝﾀｰ 委員　3名／3名中	議案 ・評議員の補充選任について

（4）監査の実施

1）一般監査

回　数	開催月日・開催場所	監　査　内　容
第1回 一般 監査	令和６年５月17日 21日 来島高齢者生活福祉ｾﾝﾀｰ 監事　3名／3名中	令和5年度　決算監査 （令和5年4月1日～令和6年3月31日） 〇令和5年度事業報告 〇資金収支計算書・事業活動収支内訳書 財産目録・貸借対照表
第2回 一般 監査	令和６年10月24日 来島高齢者生活福祉ｾﾝﾀｰ 監事　3名／3名中	令和6年度　上半期監査 （令和6年4月1日～令和6年9月30日）

2）飯南町監査

〇実施日　　令和6年7月17日（水）

監査担当課　保健福祉課

受監部署　総務課・地域福祉課・在宅福祉課（居住・短期宿泊・冬期宿泊ｾﾝﾀｰ）

〇実施日　　令和6年7月18日（木）

監査担当課　住民課

受監部署　保育所

3）決算特別委員会

〇実施日　　令和6年10月8日（火）

審査担当　飯南町議会

審査部署　総務課・地域福祉課・在宅福祉課（居住・短期宿泊・冬期宿泊ｾﾝﾀｰ）・保育所

(5)考査委員会
1)第1回考査委員会
実施日　令和6年9月5日(木)
・居住利用者の利用料徴収過誤について
(6)その他会議の実施
・運営検討会議　毎月１回
(7)飯南町社会福祉協議会会長表彰
1)飯南町社会福祉協議会職員表彰実施要綱に基づいて、8名の職員に永年勤続表彰(感謝状含む)を行いました。

2.諸規程の整備
(1)育児・介護休業に関する規則の一部改正について
第16条「育児のための所定外労働の免除」、第20条「子の看護等休暇」について一部改正しました。
(2)給与規程の一部改正について
第12条「給与の支払形態及び計算方法」、第34条「賞与の受給資格」について一部改正しました。
(3)評議員・理事・監事選任規程の一部改正について
第2条「評議員の選任」、第3条「理事の選任」について一部改正しました。
(4)臨時職員就業細則の一部改正について
第25条「給与」について一部改正しました。
(5)パート職員就業細則の一部改正について
第25条「給与」について一部改正しました。
(6)職員紹介制度実施要綱の制定について
職員紹介制度実施要綱を新に制定しました。

3.地域公益活動
当社協における活動において、無料または低額な料金で利用できる福祉サービスの提供を行いました。(日常生活自立支援事業の利用料半額助成、福祉団体の事務局預かり、サロンの普及活動、地域における一人暮らしの高齢者への見守り活動等)

4.情報開示の状況
(1)ホームページによる情報開示については、開示必須の情報(事業報告、決算、役員関係規定)に加えて、社協だより、職員採用募集、義援金の募集を掲載し周知しました。
また、職員採用専用ページの開設により、職員募集の情報発信を行いました。
(2)財務諸表等電子開示システムへ掲載しました。
(3)広報誌の発刊　年5回(4月・5月・7月・10月・1月)

5. 自主財源の確保

(1)会費

会費については、年々世帯の減少とともに減収傾向ではありますが、令和6年度は、一般会費・賛助会費・団体会費ともに計画通りご協力いただきました。この会費については、令和6年度の地域福祉活動の財源として活用し、地域に還元することができました。

6. 公的財源の確保

法人運営補助金については、当初予算どおりの収入を得えることができました。

7. 福祉・介護人材の安定的な確保と定着

飯南町の定住担当者、ハローワークと連携を図りながら人材確保に努めました。また、飯南高校バスツアーや飯南高校で行われるジョブトークにも継続参加し、飯南高校生や中学生にも福祉の仕事についてPRをしました。

8. 基金活用による地域住民への還元

(1)典礼事業

1)斎壇等貸付　　26件

(2)寄附金等の状況

1)香典返し　　86件　　2,775,000 円

2)一般寄附　　5件　　579,160 円

合　計　　91 件　　3, 354, 160円

(3)福祉用具の助成事業　町内　9カ所の介護事業所へ助成

9. 職員育成研修と資格取得の推進

(1)人権研修

開催月日	開催場所	内　容
令和6年12月14日	飯南町役場	飯南町人権研修会

(2)資格取得支援

・資格取得支援制度に規定する資格取得1名(介護福祉士)。

(3)資格取得状況 (令和7年3月31日現在)　　※取得者の人数は延べ人数

資 格 名	取得人数	資 格 名	取得人数
社会福祉士	4名	介護支援専門員	17名
介護福祉士	36名	管理栄養士	4 名
看護師	10 名	2級ヘルパー等	19 名
保育士	43 名	調理師	17 名

10. 職員の福利厚生

(1)衛生委員会を開催し、職場環境の課題を共有し改善に努めました。

（2）健康診断の結果について再検査者の内、産業医から受診勧告があった職員には所属長から受診を奨励する等、職員の健康保持に努めました。

（3）健康増進法の改正により受動喫煙防止が義務化されたため、敷地内を全面禁煙にしました。また、正面玄関へ血圧計・体組成計を設置し、健康にかかわる取り組みを継続して行いました。

（4）職員会の活動

・スポーツ交流会（ボッチャ）を5年振りに開催しました。

・国道クリーンアップ作戦は各部署に分かれて実施

・ユニフォーム助成事業の実施

・災害義援金への協力（令和6年7月大雨災害義援金・令和6年能登半島地震災害義援金）

11. 外部研修・各会議への参加

主な職員研修・会議

年 月 日	内　　容	参加人数	場 所
4月17日	給与支払者向け定額減税説明会	1名	雲南市
5月11日	しまねの福祉・保育職場合同相談会	2名	出雲市
6月19日	令和6年度算定基礎届事務説明会	1名	雲南市
6月20日	島根県地域福祉推進会議	1名	松江市
7月 3日	令和6年度社会福祉法人指導監査説明会・研修会	1名	出雲市
7月30日	令和6年度雲南圏域地域・職域ネットワーク会議	1名	雲南市
8月 8日	安全運転管理者等講習	2名	雲南市
8月30日	公正採用選考推進セミナー	1名	雲南市
9月11日	令和6年度島根県メンタルヘルスケア研修会	1名	出雲市
9月12日	令和6年度労務管理研修	2名	出雲市
9月17日	災害 VC 運営マネジメント研修	1名	松江市
9月20日	社会福祉法人研修会	1名	広島市
9月28日	令和6年度しまね県民福祉大会	3名	松江市
10月8、9日	レディース・リーダー研修会	1名	松江市
11月6日	災害 VC 運営マネジメント研修	1名	松江市
12月1日～1月31日	令和6年度会計実務研修（中級）	2名	e ﾗｰﾆﾝｸﾞ
1月27、28日	令和6年度島根県市町村社協トップミーティング	1 名	松江市
1月28日	改正育児・介護休業法等説明会	1名	出雲市
12月1日～1月31日	令和6年度会計実務研修（上級）	1名	e ﾗｰﾆﾝｸﾞ
2月27日	障害者雇用納付金制度事務説明会	1名	出雲市

12. 社会福祉協議会会員災害見舞金

（1）火災見舞金　　1件

13. 苦情受付

ありませんでした。

Ⅱ. 地域福祉課

1. 小地域福祉活動推進事業

（1）福祉合同会議の開催

開　催　内　容（みんなの広場　来島交流センター）	参　加　者
第１回　令和6年6月14日（金）18:30～20:30 〇社会福祉協議会の事業説明 〇第三次地域福祉活動計画の紹介と共有 〇能登半島地震における活動報告 〇地域おこし協力隊活動紹介	各地区代表:34名、社協職員:12名（管理職５名、地域福祉課４名）、地域おこし協力隊2名 合計:48 名
第２回　令和7年3月7日（金）18:30～20:30 〇福祉研修会 出会い・広がり・学び合う　～居場所づくり～ ｺﾐｭﾆﾃｨﾃﾞｻﾞｲﾝ place 代表　高橋椿太郎氏	各地区代表:24 名、 一般住民:4名、飯南高校生:4名 社協職員:7名＋講演会に3名 合計:42 名

（2）小地域福祉活動促進事業【活動への助成金】　　※（　）は昨年度の申請件数

地　域　名	申請件数(件)	金　　額
上町あんしん福祉会	3(6)	9,000 円
下町ふれあい福祉会	8(8)	30,400 円
上区草の根福祉会	9(4)	57,800 円
奥畑福祉会	0(0)	0 円
都加賀福祉会	4(4)	22,800 円
花栗いきいき福祉会	7(7)	69,600 円
寺沢福祉会	7(7)	57,400 円
長谷福祉会	3(3)	16,200 円
敷波福祉会	3(3)	14,800 円
佐見福祉会	2(0)	13,600 円
獅子まごころ福祉会	1(1)	4,400 円
川東福祉会	0(0)	0 円
川西福祉会	0(2)	0 円
志津見やすらぎ福祉会	10(10)	107,800 円
角井みんなの福祉会	2(1)	7,400 円
上赤名自治振興協議会	4(4)	18,800 円

赤名自治振興協議会	10(10)	57,600 円
下赤名自治振興協議会	0(0)	0 円
谷自治振興会	10(10)	97,600 円
上来島自治振興協議会	1(3)	10,000 円
小田真木自治振興協議会	10(9)	154,600 円
野萱自治区振興会	9(10)	94,300 円
下来島自治振興協議会	0(0)	0円
【R6年度申請:18地区】	103	助成合計金額　844,100 円 【財源】共同募金配分金　330,990 円 会　費　513,110 円
(R5年度申請:18地区)	102	754,900 円

(3)小地域福祉活動参加

小地域福祉組織	参加した月日
上区草の根福祉会	5/29(水)、10/29(水)、3/29(土)
長谷福祉会	6/9(日)
小田真木自治振興協議会	9/1(日)
上赤名自治振興協議会	11/24(日)
上来島自治振興協議会	2/2(日)

2. 生活支援体制整備事業

(1)地域課題のニーズ把握と共有

各地区サロンや関係機関との連絡会に参加し、個別訪問等で地域課題の把握に努め、つながりづくりの意識啓発、会合等で社会資源についての研修を実施し、連携強化を図りました。

月日	対象者	内容
4月 17 日(水)	高齢者等サービス調整会議 (医療・介護・保健・福祉関係者)	福祉と医療と支え合う町
9月 12 日(木)	飯南高校1年生　47 名	中山間地域の医療と福祉
令和7年1月～3月	飯南町まめな塾プラス	介護予防短期集中プログラム
3月28日(金)	保健福祉課、包括支援センター、 社会福祉協議会	地域包括ケアと今後の SC の活動について協議

(2)ネットワークの構築

保健福祉課、まちづくり振興課、各公民館、集落支援員等との一体化した事業の実施継続

(3)介護予防講師派遣推進

地域活動の要望に応じ、介護予防講師の助成・派遣を行いました。

3.総合相談事業　　※(　)は昨年度数

(1)心配ごと相談『こもれび相談』の開設　毎月2回

相談件数　2件　(12件)

(2)無料法律相談の開設　隔月1回(6回)

相談件数　18件(7件)　　※相談員、弁護士への費用弁償財源:会費、基金

(3)ひきこもり・不登校の当時者・保護者の相談場所　みんなの居場所『ぷらっと』の開設

・開催日数:　65 日(101日)

・来所者延数:　保護者　19 名(29)　当事者 45 名(114)

・1日平均　0.98 名(1.41)　・その他退所者　16 名(67)

・訪問件数:　6　件(7)　・ケース会議:　1 回(8)

4.権利擁護事業　　※(　)は昨年度件数

(1)日常生活自立支援事業

【利用支援実績】

・新規契約　1 件(3 件)

・契約終了　3 件(6 件)

・自立支援事業利用者　19 名(　21 名)

・生活支援員　16 名(　15 名)

・相談件数　329 件(398 件)

※本人、親族、知人、保健師、民生児童委員、福祉施設等からの相談をすべて含む。

(2)法人後見事業

・法人後見受任 2 件(補助 1　後見 1)

・法人後見支援員　2名

・運営委員会の開催　第1回:令和 6 年 5 月 13 日(月)

(3)住民への周知、研修会の実施

・飯南町日常生活自立支援事業研修会の開催　令和 7 年 2 月21 日(火)

支援員の資質向上や意見交換の場づくりのため、飯南町社協独自で支援員研修会を継続して開催しました。今年度は相談支援事業所“ふあっと”より足立須和子講師を招き、意思決定支援について学びました。

(4)飯南町成年後見制度中核機関運営委員会(福祉事務所主催)への参加

・第1回:令和 6 年 10 月 21 日(月)

5.ボランティアセンター事業

(1)ボランティア研修会の開催

・サロンボランティアリーダー研修会　令和7年2月28日(金)

参加者:サロンリーダー(11地区15名)、

内　容:視察研修　広島市豪雨災害伝承館にて防災学習、日ごろからの備え、心構え

(2)ボランティアスクールの開催

・2025 サマーボランティアスクール in 出雲市伊野　令和 6 年 7 月 22 日(月)

参加者：飯南町　小3～中学生　27名、社協4名、公民館主事4名、バス運転1名
伊野地区　　小学生　18名、大人　7名　（講師）県職員　2名
合計 63 名

内　容：海岸清掃、海洋ゴミについて県職員より講義、海洋ゴミでものづくり

（3）ボランティア活動者、学校ボランティアサークルの活動支援

9. 福祉教育推進事業に記載

（4）飯南町社協フードバンク

・令和5年4月から始動し、 R5年5世帯、R6年度2世帯に食料を提供

・6月8日（土） 飯南町・掛合地区浄土真宗寺院フードバンク支援実践運動研修会にて「みんながみんなのために」と題しフードバンク設置経緯と内容説明

その後、飯南町・掛合地区浄土真宗寺院フードバンク支援様より食料品多数

・JA しまね雲南女性部様より精米

・飯南町防災危機管理室より災害備蓄品セット

以上の提供いただきました

6. ふれあいいきいきサロン事業

（1）サロン継続、再開支援

〇助成状況　※1団体上限30，000円

地区サロン名（前年度実績：開催回数、延べ人数）	積算明細				
	開催回数α	＋	延べ人数×60 円	＝	合計金額
上赤名いきいきサロン（12回 191 人）	11,000 円	＋	11,460 円	＝	22,460 円
北野下スミレ会（12回 94 人）	11,000 円	＋	5,640 円	＝	16,640 円
向谷サロン（6回 72 人）	8,500 円	＋	4,320 円	＝	12,820 円
赤名上市サロン（5 回72 人）	8,000 円	＋	4,320 円	＝	12,320 円
赤名中市サロン（12 回 142 人）	11,000 円	＋	8,520 円	＝	19,520 円
赤名下市サロン（14 回152 人）	11,000 円	＋	9,120 円	＝	20,120 円
赤名川サロン（11 回 124 人）	10,000 円	＋	7,440 円	＝	17,440 円
下赤名西サロン（10回77 人）	9,500 円	＋	4,620 円	＝	14,120 円
下赤名東散歩の会（10 回123 人）	9,500 円	＋	7,380 円	＝	16,880 円
せせらぎ（小田真木）サロン（11 回135 人）	10,000 円	＋	8,100 円	＝	18,100 円
奥真木サロン（3 回 24 人）	7,500 円	＋	1,440 円	＝	8,940 円
風和里（上来島）サロン（8 回93 人）	9,000 円	＋	5,580 円	＝	14,580 円
野萱ふれあいサロン（10 回 85 人）	9,500 円	＋	5,100 円	＝	14,600 円
野萱お元気サロン（5 回 19 人）	8,000 円	＋	1,140 円	＝	9,140 円
松本中部さくらサロン（10回 143 人）	9,500 円	＋	8,580 円	＝	18,080 円
上町サロン（2 回 40 人）	7,500 円	＋	2,400 円	＝	9,900 円
下町サロン（4 回 68 人）	8,000 円	＋	4,080 円	＝	12,080 円
はりど茶屋（11 回 151 人）	10,000 円	＋	9,060 円	＝	19,060 円
都加賀サロン（3回68 人）	7,500 円	＋	4,080 円	＝	11,580 円

花栗サロン	（12回169 人）	11,000	円 ＋	10,140	円 ＝	21,140	円
佐見サロン	（4回 39 人）	8,000	円 ＋	2,340	円 ＝	10,340	円
寺沢サロン	（7 回 78 人）	8,500	円 ＋	4,680	円 ＝	13,180	円
あじさいの会(長谷)	（3回46 人）	7,500	円 ＋	2,760	円 ＝	10,260	円
獅子サロン	（2 回 8 人）	7,500	円 ＋	480	円 ＝	7,980	円
川東サロン	（4 回 178 人）	8,000	円 ＋	10,680	円 ＝	18,680	円
川西サロン	（0回）	0	円 ＋	0	円 ＝	0	円
しつみサロン	（11 回151 人）	10,000	円 ＋	9,060	円 ＝	19,060	円
志々地区サロン縁会所(24 回392 人)		11,000	円 ＋	23,520	円 ＝	30,000	円
とんばらサロンだんだん(19回 294 人)		11,000	円 ＋	17,640	円 ＝	28,640	円
（令和 5 年度助成額 438,100 円）		令和 6 年度助成額計 447,660 円					

・令和 7 年度活動予定のサロン･･･28 地区サロン （奥真木サロン終了）

≪令和 6 年度報告分≫

・年間延べ実施回数････ 245 回(242 回)　　・参加者数･･･3,228 人(3,155 人)

○職員派遣

開催日	サロン名	参加人数	内 容
4 月 9 日(火)	上赤名いきいきサロン	16	ストレッチ、グラグラ輪投げ
5 月 15 日(水)	陽サロ 2 号店	19	防災かるた、体操
5 月 31 日(金)	野萱お元気サロン	6	ボッチャ
6 月 11 日(火)	野萱ふれあいサロン	14	スカットボール、玉入れ、ちぎり絵
6月19日(水)	とんばらサロンだんだん	15	能登半島地震リポート
6 月 21 日(金)	下町サロン	19	体操、脳トレ
6 月 26 日(金)	風和里(上来島)	12	椅子ヨガ、ガンバルーン運動
7 月 8 日(月)	下赤名東散歩の会	9	スカットボール
7 月 9 日(火)	中市サロン	11	ランプシェードづくり
7 月 11 日(木)	寺沢サロン	13	脳トレ、グラグラ輪投げ
7 月 12 日(金)	野萱お元気サロン	3	グラグラ輪投げ
7 月 17 日(金)	さくらサロン	12	脳トレ、モルック
8 月 20 日(火)	せせらぎサロン	12	椅子ヨガ、ガンバルーン運動
8 月 21 日(水)	志津見サロン	8	脳トレ、スカットボール
9 月 10 日(火)	上赤名いきいきサロン	16	防災学習
10 月 2 日(水)	とんばらサロンだんだん	8	ボール運動、椅子ヨガストレッチ
10 月 8 日(火)	下市サロン	8	ランプシェードづくり

10 月 22 日(火)	寺沢サロン	10	マットス
10 月 23 日(水)	とんばらサロンだんだん	6	マットス、脳トレ
11 月 11 日(月)	下赤名東散歩の会	10	椅子ヨガ、ガンバルーン運動
11 月 12 日(火)	上赤名いきいきサロン	16	ランプシェードづくり
12 月 6 日(金)	下町サロン	17	サイコロトーク、折り紙でサンタ作成
12 月 6 日(金)	野萱お元気サロン	4	ランプシェードづくり
12 月19日(水)	陽サロ2号店	20	防災学習、能登半島地震リポート
12 月 22 日(日)	川東サロン	43	ランプシェードづくり、ジングルベルダンス
12 月 25 日(水)	佐見サロン	8	サイコロトーク、クリスマスビンゴ
1 月 21 日(水)	下市サロン	8	脳トレ、輪投げ
1 月 24 日(金)	下町サロン	19	脳トレ
2 月 12 日(水)	陽サロ 2 号店	20	防災クイズ、寸劇、防災バッグ紹介
2月19日(水)	とんばらサロンだんだん	12	テーブルカーリング、介護予防体操
3 月 5 日(水)	とんばらサロンだんだん	10	防犯クイズ、寸劇、防災バッグ紹介
3 月 10 日(月)	下赤名東散歩の会	10	ランプシェードづくり
3 月 28 日(金)	佐見サロン	13	ストレッチ体操、お手玉ボッチャ
3 月 30 日(日)	はりど茶屋	10	ストレッチ、テーブルカーリング、ボッチャ

(2)地域情報収集、ニーズ把握

・保健福祉課保健師、包括支援センターとの連絡・相談・報告(随時)に加え、月1回の包括会議での相談・協議、介護予防推進会議(毎月1回)にて情報を共有し、必要な方への訪問等実施しました。

(3)防災を含めた生活支援情報の提供

・介護予防と健康づくり、防災等の情報を関係機関と協働推進しました。

・パラスポーツ(ボッチャ)、ニュースポーツ、脳トレ等の実施で心と体の健康づくりを推進しました。

(4)サロンボランティアリーダー研修会の開催

5. ボランティアセンター事業に記載

7. いーなんシルバーおたすけ隊運営事業

(1)新規会員募集の継続

・中高齢者の福祉的就労支援の継続、人的確保登録PRについては個々に声掛け等を行い、各サロンや高齢者個別訪問時において利用促進の周知をしました。

○受託実績

【会員数:新規3名含む 42 名　※実働実数 18 名　のべ活動数514 名】

【利用件数:延べ129件(R5年度167件)】　　(　)は前年度実績

作 業 内 容	料金(1時間)	件　数	請 負 金 額
草刈り・草取り	1,100円	111(122)	2,073,306 円
家の掃除、片付け	800円	0(3)	0円
植木等の剪定、伐採	1,100円	6(7)	82,425 円
墓掃除	900円	3(1)	12,758 円
畑作業	1,200円	3(0)	15,225 円
除草剤散布	900円	2(1)	2,625円
障子張替	800円	0(5)	0円
営繕修理	1,000円	1(2)	1,050円
その他	800 円	3(26)	5,600 円
合　　計		129件 (167 件)	2,192,989 円 (2,468,481 円)

(2)安全・適正就労の促進、会員意見交換会の実施

・会員との相互理解を図り、円滑な運営を行いました。

・いーなんシルバーおたすけ隊総会の開催

令和 7 年 3 月 6 日(木) 登録者 23 名参加

① 令和 6 年度実績報告 (令和 7 年3月31日時点実績)

② 令和7年度以降の活動について(名称の変更、依頼対象年齢、利用料変更等)

③ 意見交換

(3)ニーズ把握とサービス内容の更新

対象外のニーズについては事情を説明し、他機関へつなぎました。

8. 配食サービス事業

(1)栄養バランスの良い食事提供と高齢者の見守りの実施

(2)感染症対策を徹底し、安全な運営継続

・調理ボランティア 229 名の検便を実施しました。

(3)ボランティアの協力のもと地域との連携を図った円滑な運営

・調理ボランティア、配送ボランティア、老人会の友愛訪問活動者の協力で実施しました。

・掛け紙づくりは町内保育所、中学校、高校、地区サロン、個人などに協力していただきました。

(4)若い世代や職域等からのボランティア活動への参加促進

○年間配食数　　(※ボランティア、検食分除く)

配 食 数	赤 来 地 域	頓 原 地 域	合　　計
令和6年度	2,967 食	3,076 食	6,043 食
令和5年度	2,793 食	3,242 食	6,035 食
前年度比	174 食	△166 食	8 食

※赤来地区、頓原地区とも利用者増加傾向であったが、頓原地区の方で冬季に入院増加。

9. 福祉教育推進事業

ふくしの学び合い推進助成事業の継続

◇学校での福祉教育の実践

(1) テーマ：子どもたちと地域の共に生きる力を育む

～学校・社協・地域が協働して～

(2) ねらい：様々な人との関わりにより相手に寄り添い自ら行動する力を、学校、社協、地域が協働することにより、より効果的に育む。

小地域での福祉学習では、今年度は特に、防災をテーマに学習を進める。

(3) 主な内容：小学校・中学校・高校での授業やクラブ活動を通した福祉学習

小地域での防災学習による支え合いの体制づくりにむけた福祉学習

【能登町災害ボランティアセンター支援報告と防災学習】

能登町災害ボランティアセンター支援報告に加え、災害時の避難救助において、他者に寄り添う地域のつながりやボランティアの重要性を学ぶ学習会を実施し災害に備えました。

回	実施日・会場	会議名	対　象
1	4月18日(木) 来島交流センター	飯南町民生児童委員協議会定例会	飯南町民生委員・児童委員
2	6月9日(木) 長谷公民館	長谷福祉会研修会	長谷地区住民
3	6月14日(金) 来島交流センター	福祉会会長・事務局長、自治振興会長・福祉担当部長合同会議	地域福祉活動会長・事務局
4	6月19日(水) 頓原交流センター	頓原サロンンだんだん	頓原地区サロン参加者
5	6月30日(日) 頓原交流センター	頓原婦人会研修会	頓原地区婦人会会員
6	7月23日(火) 飯南高校	飯南高校JRC部学習会	飯南高校JRC部部員
7	9月1日(日) 回想館	小田真木防災デー学習会	小田真木地区住民
8	9月10日(火) 上赤名会館	上赤名いきいきサロン	上赤名サロン参加者
9	12月16日(月) 頓原中学校	頓原中学校避難訓練防災学習会	頓原中学校生徒・教職員
10	12月19日(木) さつき会館	陽サロ2号店	志々地区サロン参加者

【小学校での学習内容】

当事者から直接学ぶ授業も行い、他者(高齢の方・障がいのある方)の困り感を共有し、その思いに寄り添っていきたいという思いを共感するとともに、自分にできることを考え自ら行動しようとする姿勢を育てました。

〈頓原小学校3～5年生〉

	学年	期　日	学習内容	時間数
1	3	令和6年11月17日	福祉と障がいについて	1

2	4	12月　5日	手話を学ぶ～聴覚障がいの方の理解～	1
3	5	令和6年　5月　7日	障がいのある方の理解と共生社会について	1
4		5月13日	車椅子体験学習	1
5		5月20日	車椅子で生活する方の理解	1
6		6月23日	目に見えない障がいのある方の理解	1
7		10月21日	車椅子で生活する方との交流	2

〈赤名小学校3年生〉

	学年	期　日	学習内容	時間数
1	3	令和7年3月4日	視覚障がいについて	1
2			盲導犬ふれあい学習	1

〈来島小学校3～4 年生〉

	学年	期　日	学習内容	時間数
1	3	令和7年3月6日	福祉と視覚障がいについて	2
2	4	令和7年3月 10 日	手話学習～聴覚障がいについて～	2

〈来島小学校クラブ活動〉

	学年	期　日	学習内容	時間数
1	4 5 6	令和6年7月17日	交流活動　室内運動①	1
2		9 月　8 日	交流活動　室内運動②	1
3		12月11日	パラスポーツ体験～ボッチャ～①	1
4		令和7年 1 月 22 日	パラスポーツ体験～ボッチャ～②	1
5		9月18日	掛け紙づくりボランティア①	1
6		令和7年 1 月 22 日	掛け紙づくりボランティア②	1

【中学校での学習内容】

学習によりボランティアの心を育むととともに、ボランティア活動を通して、協働して地域の生活課題を解決していくことを学んでいただくことができました。

〈赤来中学校全学年ボランティアクラブ〉

	学年	期　日	学習内容	時間数
1	1 2 3	令和6年5月24日	サークル虹の輪について ～地域での支え合いとワーク～	各1
2		6月17日	車椅子体験学習	1
3		7月　8日	小さな命について赤ちゃんとお母さんから学ぶ	1
4		9月　9日	パラスポーツ　ボッチャ体験	1
5		11月11日	ボランティア活動 ～高齢者等世帯窓ふきボランティア～	1
6		12月　9日	手話を学ぶ～聴覚障がいの方の理解～	1
7		令和7年1月27日	ボランティア活動 ～配食サービス掛け紙づくり①～	1
8		2月17日	ボランティア活動 ～配食サービス掛け紙づくり②～	1

〈頓原中学校3年生と保護者〉

	学年	期　日	学習内容	時間数
1	3	令和7年2月8日	手話学習～聴覚障がいについて～	2

【飯南高校での学習内容】

福祉学習を通して、「気づき・考え・実行する」ことを目標に、「困っている人のために何かをしたい」という心を形にすることを目指して学習を実施しました。生命地域学課題研究に福祉関係のテーマを選ぶ生徒もおられました。

	学年	期　日	学習内容	時間数
1	2	令和6年7月19日	社協(福祉)の仕事について説明	
2	1	9月12日	中山間地域体験学習 ～飯南町の福祉と医療と私たち～	1

	学年	期　日	学習内容	時間数
1	JRC部1～3	令和6年5月15日	赤十字活動について学ぶ	1
2		7月23日	能登災害ボランティアセンター支援活動報告	1
3		10月18日	共同募金活動缶バッチづくり	1

9－1. 地域における福祉教育プラットフォームづくりの実践内容

(1)テーマ:互いの顔が見える環境づくり～生活課題の発見から地域福祉活動へ～

(2)成果:多分野の団体が連携して活動を推進する環境を整え、様々な人々、団体が集い、感染症や担い手の減少で鈍化した小地域活動の活性化を図りました。

(3)実施団体:上赤名自治振興協議会・赤名自治振興協議会・上来島自治振興協議会
上区草の根福祉会・飯南町社会福祉協議会

(4)連携・協力先:島根ハーネスの会・赤名地域まちづくり連絡会・赤名、谷公民館・スノーキャンドル実行委員会・飯南町国道54号線活性化アクションプラン実行委員会・上区老人クラブ・赤名、来島駐在所・飯南町(保健福祉課・包括支援センター・防災危機管理室)・らいとサポート

	実施日・会場	内　容	対象
1	令和6年5月～ 令和7年3月 太田公会堂	○草の根講座 ① 5月29日(水)介護予防のお話とヨガ体験 ② 6月29日(土)気象から学ぶ防災教室 ③ 10月29日(水)地域資源と権利擁護を学ぶ ④ 3月29日(土)地域活動のお話とピザづくり	頓原上区地区住民
2	6月2日(日) 谷笑楽校	○盲導犬ふれあい教室 盲導犬のお話 歩行の実演 誘導の方法 ユーザーの方との交流	町内子ども＆保護者 (継続事業)
3	11月24日(日) 上赤名会館	○福祉と健康の集い ベジチェックと食事のお話 小学生防災クイズ	上赤名地区住民

		詐欺防止啓発劇	
4	令和7年 1月19日(日) 赤名農村環境改善センター	○ゆきんこまつり スノーキャンドルづくり 雪山スプレー遊び等ゲーム スノーキャンドル点灯	赤名・伊野地区子ども＆保護者(継続事業)
5	2月2日(日) 安江会館	○地域ふれあい活動 そば打ちとヨガ体験 防犯のお話	上来島地区住民(継続事業)

【夏休み児童クラブ】

実施日	夏休み学童クラブ:場所	内　　容
令和６年8月８日	来島小学校児童:来島小体育館	テーマ『助け合い』児童との交流、ボランテイア学習等
8月９日	志々小学校児童:さつき会館	
8月９日	頓原小学校児童:頓原公民館	
8月19日	赤名小学校児童:赤名小体育館	

【めだかの学校】

		期日	学習内容	時間数
1		令和7年２月27日	パラスポーツ体験～ボッチャ～	1

10. 地域の諸団体との連携事業

(1)関係団体への会議出席及び職員派遣等

組　織　名	内　　容	参加月日
老人クラブ連合	頓原支部運動測定	７月12日(金)、17日(水)
	頓原支部スポーツ大会	7月24日(水)
	グランドゴルフ大会	10月16日(水)
	高齢者健康づくり講習会	2月19日(水)
身体障がい者協議会	第１回役員会	４月26日(金)
	総会	５月18日(土)
	雲南障がい者グラウンドゴルフ大会	６月22日(土)
	雲南地区身障スポーツ大会打ち合わせ	7月19日.9月9日
	雲南地区身障スポーツ大会	９月22日(金)
	第２回役員会	10月９日(水)
	映画鑑賞会　　※大雪のため中止	２月８日(土)
原爆被災者協議会	役員会・総会・	6月27日(木)
	役員会	９月27日(金)
	日帰り研修会(広島県呉市)	11月14日(木)
手をつなぐ育成会(やまゆり会合同)	家族会総会	6月6日(木)
	研修会(飯南町あゆみの里)	11月19日(火)

(2)関係機関との連携、協働事業の開発、調整

関係機関名	内容	月日
民生児童委員協議会	定例会(年12回)　視察研修(兵庫県) 総務部会(年4回)　事務局会議	5月28、29日(火、水) 6月26日(水)
集落支援員連絡会	定例会	3ヶ月に1回
民協・赤来中連絡会	合同連絡会議	大雨のため中止
飯南町(保健福祉課)	高齢者等サービス調整・介護予防推進会議 飯南町地域包括支援センター運営協議会	毎月1回 年 1回
	飯南町健康ごころ推進計画策定委員会	3回
飯南町(まちづくり推進課)	飯南町総合振興計画策定委員会	
松江後見センター	例会	1回／毎月

※その他:各ケース会議(随時)

(3)関係機関・団体との協働体制

・旧正月年越しそばの配布

実施企業:(株)一福　日時:令和7年1月28日(火)　入所施設4ヵ所に配布

11.単身高齢者、高齢者世帯事業 (高齢者の生きがいと安心づくり事業)

(1)70歳以上の高齢者世帯訪問(実態把握、困りごとの相談、情報提供)

・単身高齢者世帯訪問:　令和7年2月中

(2)生きがいづくり交流会

・単身高齢者交流お買い物ツアー　三次市　出雲大社備北分院、藤三スーパー、源内

令和7年3月19日(水)　赤来地区の方16名、集落支援員2名、運転手1名、社協2名

3月26日(水)　頓原地区の方21名、運転手2名、社協3名

(3)年末社協カレンダー作成(財源:共同募金)、配布

対　象:　70歳以上の単身高齢者、70歳以上の要援護高齢者世帯

カレンダー作成数:　300部　　(協力)民生児童委員

12.貸付相談事業

(1)民生融金(緊急現金)

○相談件数

月	貸付			償還			その他	合計	備考
	電話	窓口	訪問	電話	窓口	訪問			
5		1						1	貸付(民生融金)
7		1						1	貸付(民生融金)
11		1	1					2	貸付(民生融金・緊急現金)
3		1						1	貸付(緊急現金)
合計		4	1					5	

※新規貸付:4件　※償還終了:4件

(2)生活福祉資金

〇相談件数

月	貸付			償還			その他	合計	備考
	電話	窓口	訪問	電話	窓口	訪問			
7		1						1	生活支援
10		1						1	教育
合計		2						2	

※新規貸付:0 件　※償還終了:0 件

(3)資金運営委員会の開催(定例1回／年、必要時)

・令和7年3月 18日(火)

13. 島根県共同募金会　飯南町共同募金委員会

(1)実施期間　10月1日～12月31日

(2)活動状況

1)戸別募金　自治会へお願いをしました。

2)学校募金　町内小中学校へ組立式募金箱を配布しました。(ドラえもん)

3)街頭募金　10月 21 日(A コープきじま店)、10月24日(A コープあかな店、飯南町役場)
10月28日(A コープエルシィー店)、10月30日(ﾛｰｿﾝﾎﾟﾌﾟﾗ飯南赤名店)

4)イベント募金　10月 13 日(コスモス祭り)、10月 20 日(頓原公民館まつり)
11月3日(来島地区文化祭)

5)職域募金　職域を対象とした募金で役場、社協職員に対して募金(クオカード販売:500円)をお願いしました。

6)個人募金　戸別募金以外の個人の方に募金をいただきました。

7)その他の募金

① 募金箱の設置　町内の店舗・企業46 カ所に依頼

② 社協事務所　カプセルトイ(ガチャ玉)、募金箱の設置

③ 赤い羽根自動販売機設置　谷笑楽校、社協玄関、来島交流センターみんなの広場、リラクゼーション TAKU 様

④ 募金百貨店プロジェクト　赤名酒造様

(3)運営委員会

回　数	開催月日・開催場所	議事及び協議事項
第1回	令和 6 年5月 31 日 飯南町社会福祉協議会	令和 5 年度共同募金委員会事業報告について 令和 5 年度共同募金委員会決算について
第 2 回	令和 7 年3月19 日 飯南町社会福祉協議会	令和 6 年度共同募金実績について 令和 6 年度共同募金(令和 7 年度事業)助成事業の決定について 令和 7 年度共同募金事業計画について 令和 7 年度共同募金当初予算について

		飯南町共同募金推進計画の策定について

(4)審査委員会

回　数	開催月日・開催場所	議事及び協議事項
第1回	令和６年6月10 日 飯南町社会福祉協議会	委員長・副委員長の選出について 令和 ６ 年度赤い羽根共同募金公募事業の審査について(審査件数 3件 助成額220，000円) 令和6年度赤い羽根共同募金助成決定額の変更について 令和 ７ 年度赤い羽根共同募金助成計画及び審査について
第2回	令和７年2月17 日 飯南町社会福祉協議会	令和６年度赤い羽根共同募金実績について 令和６年度赤い羽根共同募金(令和７年度事業助成額決定(案)について

(5)令和６年度　赤い羽根共同募金実績

戸別募金	1,993,050 円	イベント募金	81,853 円
街頭募金	32,872 円	個人募金	14,577 円
学校募金	29,199 円	その他の募金	239,518 円
職域募金	52,400 円	合　　計	2,443,469 円

(6)災害見舞金　1　件(火災・全焼)

14. 日本赤十字社島根県支部　飯南町分区

赤十字社員増強運動月間「会員募集」　　令和7年5月1日～31日

会　費	件数	1,442 件	金額	1,023,500 円
寄付金	件数	8 件	金額	25,385 円
合　計	件数	1,450 件	金額	1,048,885 円

・災害見舞金品　　1 件(火災・全焼)

15. 災害時における災害ボランティアセンターの設置運営

(1)石川県能登町災害ボランティアセンターの派遣支援　３月31日～4月5日

６月３日～９日

(2)住民への意識啓発

・中山間地域研究センター等をはじめとした諸機関との協働により、各地域サロンや公民館単位で防災、災害ボランティア等についての研修会を行いました。

16. 出張及び研修

内　　容	場 所	月　　日
石川県災害ボランティアセンター支援派遣	能登町	R6.3月30日～4月6日 6月3日～6月9日
島根県精神保健連合会研修会	松江市	6月26日
日常生活自立支援事業専門員研修	オンライン	7月19日
ふくしの学び合い推進セミナー		7月27日
日常生活自立支援事業責任者研修		8月 1日
共同募金事務局長・担当者会議	松江市	8月5日
あいサポーターメッセンジャー養成講座		8月9日
災害ケースマネジメント推進研修		8月20日
生活支援コーディネーター養成講座	出雲市	9月9日
しまね流ふくし教育推進モデル事業担当者ミーティング	松江市	9月20日
障がい者スポーツ大会	三刀屋	9月20日
災害ボランティアセンター運営マネジメント研修	松江市	9 月17日、11 月27日
社会教育研修会	出雲市	10 月5日
交通安全レディース・リーダー講習会	松江市	10月8日～9日
日常生活自立支援事業支援員研修会		10 月21日
災害と女性講演会		11 月 20 日
公共交通会議	雲南市	12 月 12 日
島根県成年後見制度利用促進協議会	オンライン	12 月 24 日
災害ケースマネジメント実践勉強会前期	オンライン	R7年 1 月 8 日
生活困窮者自立支援機関情報交換会　課題別勉強会		1 月 15 日
第 1 回社会福祉協議会の法人後見ネットワーク会議	松江市	1 月 17 日
生活支援コーディネーター養成講座実践編情報交換会	出雲市	1 月 22 日
地域共生社会推進会議	松江市	1 月 29 日
赤十字業務推進協議会		2 月 3 日
第 2 回市町村共同募金委員会事務局長・担当者会議	オンライン	2 月 6 日
第2回社会福祉協議会の法人後見ネットワーク会議	出雲市	2 月 28 日
社会福祉法人の潜在力を生かした権利擁護体制づくり推進事業普及推進セミナー	オンライン	3月14 日
地域の権利擁護支援体制づくり推進セミナー	オンライン	3月17日

17. 苦情受付

ありませんでした。

Ⅲ-1. 在宅福祉課(通所介護事業係)

1. 介護保険事業

(1) 通所介護事業及び介護予防通所介護事業　利用実績

	4月	*5月*	*6月*	*7月*	*8月*	*9月*
利用定員	18	18	18	18	18	18
営業日数	22	22	21	23	21	22
実利用者数	40	38	38	37	32	33
延利用者数	274	228	217	257	198	217
(内介護)	206	169	155	182	144	158
(内総合)	37	26	31	40	23	26
(内事業対象者)	31	33	31	35	31	33
1日利用者平均	12.5	10.4	10.3	11.2	9.4	9.9
月別利用率	69.4%	57.8%	57.2%	62.2%	52.2%	55.0%

10月	*11月*	*12月*	*1月*	*2月*	*3月*	*年間合計*	*前年度*
18	18	18	18	18	18		
22	22	21	20	20	22	258(稼動日)	258
33	31	30	27	29	30	33.2(月平均)	39.7
230	237	220	211	177	221	2,687(延人数)	2,972
171	176	163	159	132	163	1,978(延人数)	2,069
27	13	14	12	13	21	283(延人数)	585
32	48	43	40	32	37	426(延人数)	318
10.5	10.8	10.5	10.6	8.9	10.0	10.4(1日平均	11.5
58.3%	60.0%	58.3%	58.9%	49.4%	55.0%	57.8%(月平均)	63.6%

新規利用者数		利用再開	利用中止			長期入院
(要介護)	(総合)		(死亡)	(入所)	(その他)	
8	5	0	5	8	9	0

(2) 介護度別　延利用者数

	4月	*5月*	*6月*	*7月*	*8月*	*9月*	*10月*	*11月*	*12月*	*1月*	*2月*	*3月*	*年間合計*	*前年度合計*
事業対象	31	33	31	35	31	33	32	48	43	40	31	37	425	318
要支援1	27	19	22	28	12	14	22	9	10	9	11	17	200	249
要支援2	10	7	9	12	11	12	5	4	4	3	2	4	83	336
要介護1	56	51	49	58	52	56	52	61	48	45	45	60	633	686
要介護2	57	49	42	38	17	27	35	33	36	40	35	43	452	424

要介護3	41	34	30	37	24	17	25	26	24	25	19	20	322	449
要介護4	43	27	25	34	35	47	45	39	37	32	27	29	420	509
要介護5	9	8	9	15	16	11	14	17	18	17	7	11	152	9
合計	274	228	217	257	198	217	230	237	220	211	177	221	2,687	2,972

（3） 通所介護サービス 提供内容

①送迎・・・・・ご利用者宅から通所介護事業所間の送迎（往復）

②健康チェック・・・・・看護師による検温、血圧測定および問診による健康チェックの実施
ご利用者特変時、家族やケアマネと協議し対応（受診等）の実施

③生活相談・・・・・体調管理や日常生活動作（身体面）、心配ごと（精神面）、日常生活用品・介護用品等の相談に応じ、助言、関係機関の紹介

④入浴・・・・・個浴、3人浴、特浴において入浴サービスを提供。また体調面を考慮し、シャワー浴、清拭、足浴を提供

⑤食事・・・・・嗜好調査をし、管理栄養士の献立によって、個々にあった食形態にて対応。嚥下トラブル防止のため個々に応じトロミ剤使用し提供

⑥口腔ケア・・・・・口腔衛生保持及び口腔機能低下防止・嚥下障害予防のため、食事前に健口体操の実施、食後の口腔内ブラッシングの実施

⑦個別機能訓練・・・・・日常生活動作訓練を中心に、筋力低下の防止を図り、リハビリ体操、ボール体操、平行棒、ステップ台による歩行訓練、認知機能維持向上のためのメニューを実施

⑧他機関との連携・・・・・医療機関、訪問介護、介護支援専門員、地域包括との連携により、利用者個別の問題解決、介助サービスの提供

（4）その他の業務内容

①新規利用者の面接及び契約書の締結

②通所介護計画の作成、評価、見直し

③個別介護マニュアルの作成
（送迎、食事、排泄、入浴を柱に介護マニュアルの作成、見なおし）

④感染予防対策
（手洗い・手指消毒の励行と室内の湿度管理、居室内換気及び備品、室内消毒、車両内の消毒及び必要備品の確認・補充、フットケアの実施、浴室の消毒及び感染予防の入浴対応）

2. 障がい者自立総合支援法による事業

［障がい福祉サービス 生活介護］

月　　別	*4月*	*5月*	*6月*	*7月*	*8月*	*9月*	*10月*	*11月*	*12月*	*1月*	*2月*	*3月*
利用実人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
延利用日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

3.高齢者生活福祉センター管理運営事業（受託事業）

(1)居住部門＜8部屋＞

月　　別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用実人数	8	8	8	8	8	7	7	7	7	8	8	8

(2)生活管理短期宿泊事業＜4床＞

月　別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用実人数	3	1	3	2	1	0	1	1	1	2	0	3
延利用日数	31	3	17	6	13	0	7	7	6	10	0	29

(3)来島高齢者冬期宿泊センター＜6部屋＞

月　別	12月	1月	2月	3月
利用実人数	1	2	2	2

4.研　修

月　日	研　修　内　容	開催地
7月4日	島根県老人福祉施設協議会研修	出雲
7 月16日	介護事業者セミナー	オンライン研修
8月20日	入浴介助研修	オンライン研修
8月20日	ｶｽﾀﾏｰﾊﾗｽﾒﾝﾄに対する研修	通所ホール
9月13日	認知症研修	通所ホール
8月29日	高齢者住まい看取り研修	保健福祉センター
9月25日	身体拘束・虐待防止研修	通所ホール
10月9日	アンガーマネジメント研修	みんなの広場
11月5日	感染症研修	通所ホール
11月 12・29日	認知症介護基礎研修	オンライン研修
1月14日	BCP研修	通所ホール
2月12日	人権研修	通所ホール

5.会　議

(1)高齢者サービス調整会議(月１回)

(2)サービス担当者会(随時開催)

(3)職員会(月１回)

(4)ケース会議(随時開催)

(5)居住施設事業検討会

(6)運営推進会議(6月・11月)

(7)冬期宿泊開始前の打ち合わせ会(12月)

6. 交流事業・実習等受入れ・行事

(1)町ぐるみ職場体験(7/3) 赤来中学校２年生 １名受入れ
(2)敬老会(9/16) 民謡と三味線演奏
(3)彼岸法要(9/24) 明窓院様
(4)クリスマス忘年会(12/25) 赤名公民館景山さんによる活弁
(5)飯南町中央図書館による貸出図書(毎月1回交換)

7. 避難訓練

年2回実施
① 10 月 15 日…日中想定。 ②12 月 9 日…夜間想定(冬期宿泊事業含む)

8. その他

・ライオンズクラブ様より物品の寄贈がありました。
・固定資産の取得はありません。

9. 利用状況

〇前年度と比較し、5.8%の利用減となりました。特に、軽度の方の利用が減少しています。
〇変わらず、要介護 1・2の方の利用が多い状況にありますが、事業対象者の利用も増加傾向にあり、介護予防の重要性の啓発が進んでいると思われます。
〇8月にコロナウィルス罹患者が確認されましたが、短期間で終息に至りました。
〇近年の状況として、冬季のみの施設利用より、年間で入所できる施設の需要が高まっています。
〇様々な家庭事情により、急な短期宿泊を希望されている方も増加しています。

10. 苦情受付

ありませんでした。

Ⅲ－2. 在宅福祉課(訪問介護事業係)

1. 利用実績

(1)介護保険(要介護1～5・要支援1、2・事業対象者)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
実利用者数		24	25	27	26	26	22	23
1日平均訪問回数(実働)		6.1	6.8	6.0	7.7	6.9	6.2	6.5
身体介護	訪問回数	63	66	67	93	90	76	75
	実働時間	34:15	39:30	43:55	55:45	48:00	39:40	43:45
身体＋生活	訪問回数	25	25	22	23	20	20	17
	実働時間	26:28	25:15	23:27	24:38	21:37	20:59	18:30
生活援助	訪問回数	10	8	9	15	9	8	4
	実働時間	8:15	6:36	7:31	12:50	7:20	6:36	2:56
要支援1,2,3	訪問回数	49	61	48	50	50	35	53
	実働時間	44:55	55:55	44:00	45:50	45:50	32:05	48:35
事業対象者	訪問回数	9	10	7	12	7	8	10
	実働時間	8:15	9:10	6:25	11:00	6:25	7:20	9:10
合計	訪問回数	156	170	153	193	176	147	159
	実働時間	122:08	136:26	125:18	150:03	129:12	106:40	122:56

		11月	12月	1月	2月	3月	月平均	前年度平均
実利用者数		22	20	21	21	21	23	24
1日平均訪問回数		6.3	5.8	6.2	5.5	5.8	6.3	7.0
							年間計	前年度計
身体介護	訪問回数	77	74	79	71	69	900	759
	実働時間	38:05	36:05	38:25	35:05	34:15	487:30	424:15
身体＋生活	訪問回数	2	7	6	12	14	193	238
	実働時間	3:00	9:19	8:39	16:00	20:40	218:32	236:50
生活援助	訪問回数	4	4	7	7	8	93	72
	実働時間	2:56	2:56	5:41	5:41	6:25	75:43	61:36
要支援1,2,3	訪問回数	46	45	39	37	40	553	795
	実働時間	42:10	41:15	35:45	33:55	36:40	506:55	728:48
事業対象者	訪問回数	12	15	11	11	14	126	95
	実働時間	11:00	13:45	10:05	10:05	12:50	115:30	87:05
合計	訪問回数	141	145	142	138	145	1,865	1,959
	実働時間	97:11	103:20	98:35	100:46	110:50	1,402:55	1,538:34

(2)年間介護度別　利用者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
事業対象	2	3	3	3	2	2	2	4	3	4	3	4	35
要支援Ⅰ	4	4	4	4	4	4	4	1	1	1	1	1	33
要支援Ⅱ	6	5	5	4	5	4	5	6	6	5	5	5	61
要介護1	1	1	2	2	2	1	1	1	1	1	2	2	17
要介護2	4	6	7	7	6	5	4	3	3	4	4	4	57
要介護3	3	2	3	2	3	2	2	2	2	2	2	2	27
要介護4	4	4	3	3	4	4	5	4	4	4	4	3	46
要介護5	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	2
合計	24	25	27	26	26	22	23	22	20	21	21	21	278

(3)障がい者総合支援(居宅介護)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実利用人数	3	3	3	3	2	3	3	3	2	3	3	3	34
実訪問回数	6	9	10	10	8	10	11	9	8	9	8	8	106
身体日中延時間	8:00	10:30	11:00	11:00	8:00	10:30	11:30	11:30	10:00	11:30	10:30	11:00	125:00
家事日中延時間	2:30	4:00	4:00	4:30	4:00	4:00	5:00	2:00	2:00	2:00	2:00	2:00	38:00

(4)法定外福祉サービス事業

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1

(5)新規利用

新規:15 件　予防 6 件

事業対象者	3
要支援 1	0
要支援 2	3

障がい 1 件

介護 8 件

要介護 1	2
要介護 2	1
要介護 3	2
要介護 4	2
要介護 5	1

(6)終了件数

終了:18 件　予防 4 件

施設入所	2
住所変更	1
サービス変更	1

介護 14 件

施設入所	5
サービス変更	3
家族理由	3

2.サービス提供内容

(1)介護保険事業

・身体介護・・・・・入浴・排泄・食事等の介護・ともに行う支援

・生活援助・・・・・調理・洗濯・掃除・買い物などの日常生活上の支援

・訪問型サービス・・身体介護及び生活援助(買い物、調理、洗濯、掃除)など日常生活自立への支援

(2)障がい者総合支援事業(精神障がい・身体障がい・知的障がい)

・居宅介護・・・・・調理、買い物、掃除、デイサービスへの送り出し

(3)法定外福祉サービス事業

・買い物、調理、掃除片づけ、身体介護

(4)その他の業務内容

・訪問介護計画の作成、評価、見直し作業の実施

・ケース検討の実施(問題の早期解決、サービスの統一)

・困難ケースへの対応(多職種との連携強化)

・業務記録の整備(利用者の状況把握)

・サービス提供時のヒヤリハットの報告

・感染予防対策の実施(手洗い、手指消毒の励行・マスク、使い捨てエプロンの着用)

(5)会議

・飯南町高齢者サービス調整会議 (月 1 回)

・自立支援に向けた事例検討会 (月1回)

・サービス担当者会 (随時)

・雲南地域訪問介護協議会 (月 1 回)

・飯南町障がい者支援協議会 (不定期)

・課内職員会 (月 1 回)

（6）研修会への参加　令和6年4月1日～令和7年3月31日

月　日	研　修　名	参加人数	場　所
9 月 13 日	認知症研修	5名	社協内
6 月 21 日	高齢者虐待防止、身体拘束廃止研修	3名	社協内
10 月 7 日	福祉サービスの苦情解決研修	2名	くにびきメッセ
10 月 9 日	怒りのコントロール	2名	来島交流センター
11 月 12 日	医師から見た生活習慣病	1 名	チャットケアすずらん会議室
12 月 20 日	令和 6 年度　飯南町人権習慣	1名	飯南町　役場

3. 利用状況

・令和 6 年度は身体介護サービスの利用回数の増加が見られました。実利用者数の平均人数は前年度とほぼ変わりませんが、数名の利用者の方がサービス回数、内容を変更されたので増加したものです。

・下半期にかけて介護予防（事業対象者、要支援 1. 2）の方の利用人数の減少が見られました。理由として遠方のご家族の場合や高齢者夫婦の世帯は総合的に判断をされ、他のサービス事業者に変更をされています。また、ADL の低下や認知症の症状が見られることにより、介護度の変更があり減少しています。

・令和 6 年度 10 月より介護度の変更により、区分支給額を超えても現状のサービスを維持したい利用者の方には法定外サービスを定期的に利用いただいています。

・お住まいの地域で積雪量が多いと思われる利用者の方が冬季期間のみ居住に住まいを変更し、通所サービスを利用されました。通所利用のない日に生活支援サービス（掃除、洗濯）を利用することで安心して過ごしていただきました。

・障がいについては令和 6 年度の 4 月に新規が 1 名あり、現在も 3 名の方に利用していただいています。他の関係機関とも報告、連絡、相談を行いながら支援を行っています。令和 6 年度、11 月には県からの運営指導がありました。

・令和6年度の冬季期間は長い寒波と冷え込みから除雪を行いながらの訪問となりました。利用者の方にも日程調整やサービスの内容の変更にも協力いただきました。

・年間を通して感染症対策を行い、気温が上がり始めた頃より熱中症対策を利用者、ヘルパー両者で行い訪問を行いました。

4. 苦情受付

ありませんでした。

Ⅳ. 特別養護老人ホームあかぎの里

1. 利用実績

【入所　43床　実質稼働数　　39床】　目標稼働率　　86%

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
入所者	0	2	2	1	1	0	2	0
退所者	1	1	0	0	0	2	0	1
入院実人数	4	6	4	7	7	7	5	3
利用延べ日数	992	997	1,047	1,113	1,138	1,085	1,128	1,099
入院･空床日数	298	336	243	220	195	215	205	191
稼動率	76.9%	74.8%	81.2%	83.5%	85.4%	84.1%	84.6%	85.2%

12月	1月	2月	3月	平均･合計	前年度
1	0	3	0	12	11
0	2	1	0	8	9
3	6	4	4	5.0	2.8
1,175	1,112	996	1,156	1,087	1,007
158	221	203	177	222	304
88.1%	83.4%	82.7%	86.7%	83.1%	76.8%

新　規 入所者	要介護1	
	要介護2	
	要介護3	3
	要介護4	7
	要介護5	2

退所理由	非該当	
	救急搬送	
	病院での逝去	5
	退院見込なし	
	施設看取り	3

【短期入所　7床】　　障がい含む　　目標稼働率　　68.5%

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
利用延べ人数	102	129	110	127	138	146	155	155
1日平均利用者数	3.4	4.2	3.7	4.1	4.4	4.8	5.0	5.2

12月	1月	2月	3月	平均･合計	稼働率
142	76	139	140	1,559	61.2%
4.6	2.5	5.0	4.5	4.28	

2. 主な状況報告

○令和6年度は、39床稼働することと稼働率 86%を目標に進めました。目標稼働率に達することができなかった理由として、当初、7月から39床の稼働を目指していましたが、職員の体制が整わず、8月からになったこと、退所者があってから新規入所までの日数が開いたこと、又、入院が多かったことなどが挙げられます。短期入所については、4月初めの施設内のコロナ感染や1月に施設内でインフルエンザの罹患者が確認されたため短期入所を制

限したことや短期入所を希望される方が少なくなっていることが理由として挙げられます。入退所がスムーズに流れるような取り組みや新規利用者の獲得に向けて取り組みを続けます。

〇時期に関係なく感染症が発生するため、面会ブースを使用した面会から居室での面会に移行することが難しい状況であったため、年度末より次年度にかけて面会が緩和できるよう検討を継続して行っていきます。

〇特定技能実習生の入職・退職があり、現在3名の職員が働いています。自分の勤務帯の中での仕事の組み立てができるようになっていますので、職員間のコミュニケーションを増やしながら、ステップアップにつなげていきたいと思います。

3. 会　議

〇主任・リーダー会（内部：毎月1回）
〇各種委員会　（内部：毎月1回）
〇各グループ会（内部：不定期　グループによって開催頻度が違っている）
〇高齢者サービス調整会議（外部：毎月1回）
〇入所検討会議（6回開催　）
〇あかぎの里運営推進会議（年：6回）
〇業務改善のための施設内会議（不定期）
〇職員全体会（年度初めに1回開催）

4. 地域交流・ボランティア受け入れ

〇職場体験学習（中学生　1名）
〇塚原八幡宮のはやしこ見学
　他、交流・ボランティアの受け入れはできていません。

5. 行事等

4 月 29 日	令和 5 年度　あかぎの里家族会
中　止	あかぎの里　家族会環境整備
7 月 4 日	町ぐるみ「職場体験」実習　1名受け入れ
中　止	夏祭り（レクの時間を使って盆踊りを行う）
9月 21 日・3月 21 日	彼岸法要
10 月 10 日	敬老会（上来島・烏田様によるギター演奏等）
12 月 18 日	クリスマス・忘年会
12 月 25 日	餅つき
9 月 25 日・3 月 26 日	避難訓練

6. 内部研修

4 月23日～25日	感染症基礎研修
5 月21日～23日	業務継続計画（BCP）研修・訓練　～感染症編～
6月11日～13日	感染症訓練
7月16日～18日	虐待防止・身体拘束研修
8月20日～22日	事故防止研修
9月18日・19日	虐待研修（体のメンテナンスについて）

10月25日・26 日　　口腔衛生管理研修
11月19日～21日　　感染症研修・訓練
12月17日～19日　　口腔ケア研修
1月21日・22日・24日　　虐待防止・身体拘束防止研修
2月17日～19日　　事故防止研修
3月18日・19日・21日　　業務継続計画（BCP）研修・訓練　～自然災害編～

7. 外部研修・出張・会議参加状況

月　日	内　容	用務地
5月23日	社会福祉施設災害防止説明会	出雲市
5月21～22日	福祉職員キャリアパス（チームリーダーコース）2名	出雲市
5月29～30日	福祉職員キャリアパス（チームリーダーコース） 1名	松江市
5月24日	介護助手導入・活用支援セミナー	雲南市
7月4日	島根県老人福祉施設協議会　第1回総会	出雲市
8月6日～7日	福祉職員キャリアパス（初任者研修）　2名	出雲市
9月18日	令和6年度雲南圏域感染症対策研修会	WEB
9月19～20日	中国地区老人福祉施設研修会	松江市
9月20日	中国地区老人福祉施設研修会事例発表	松江市
10月17～18日	ケアマネ更新研修	松江市
11月12日	ケアマネ更新研修	松江市
11月16日	雲南地域他職種連携研修会　2名	雲南市
11月22日	福祉用具基礎知識研修　2名	WEB
12月14日	島根県ケアマネージャー研究大会　2名	WEB
12月14日	日本環境感染学会　関西・中国ブロック研修会	WEB
3月5日	島根県老人福祉施設協議会　第2回総会	出雲市

8. 苦情受付

上半期に3件あり報告しましたが、下半期はありませんでした。

Ⅴ.居宅支援課

1.居宅介護支援

(1)職員体制　主任介護支援専門員(1名)介護支援専門員(3名)常勤換算数 3.6 人

特定事業所加算Ⅲ

(2)利用状況

1)介護保険利用者実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均	前年度平均
総合事業	2	3	2	2	2	2	1	2	2	2	4	7	31	2.6	2.8
支援1	14	15	15	14	14	13	16	15	16	17	19	24	192	16.0	12.7
支援2	18	18	17	17	17	17	17	16	19	18	19	22	214	17.8	15.8
予防合計	34	36	34	33	33	31	34	33	37	37	42	53	437	36.4	31.3
介護1	26	27	27	27	26	25	23	23	19	22	22	21	288	24.0	23.7
介護2	32	32	32	30	28	27	28	26	25	23	23	26	332	27.7	31.6
介護3	11	13	15	13	12	10	9	8	8	9	9	10	127	10.6	13.9
介護4	11	10	8	11	12	12	12	11	10	10	10	9	126	10.5	11.4
介護5	2	2	3	4	2	3	2	3	3	2	2	2	30	2.5	1.7
介護合計	82	84	85	85	80	77	74	71	65	66	66	68	903	75.3	82.3

2)新規件数

新規:51件　予防30件

事業対象者	4件
要支援1	15件
要支援2	11件

介護21件

要介護1	6件
要介護2	6件
要介護3	7件
要介護4	1件
要介護5	1件

3)終了件数

終了:47件　予防5件

施設入所	1件
逝去	0件
居宅変更	4件
	小規模3
	県外1

介護42件

施設入所	18件
	特養　9
	町外　4
	ｸﾞﾙｰﾌﾟﾎｰﾑ1
	養護　4
逝去	19件
	自宅看取り6
	病院13
居宅変更	5件
	小規模3
	県外2

9 月以降、終了ケースや長期入院も増えたため、要介護の実績は減少しました。新規の利用者もないため、予防の委託件数を増やしました。

(3)要介護認定 訪問調査

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
件数	1	7	2	2	2	1	1	1	2	4	2	1	26	2.2

(前年度平均 3.8 件)

(4)事業状況

1)ケアプラン作成と運営基準(基準第 13 条関係)の遵守

① アセスメント(課題分析)→ケアプラン(原案)作成→サービス担当者会議→説明・同意→モニタリング→給付管理票作成

② 支援業務の実践を自己、他者とで点検し適正な介護請求事務を行いました。

2)居宅介護支援特定事業所加算(Ⅲ)算定体制

① 利用者に関する情報、処遇検討、プラン作成に関すること、サービス提供にあたっての留意事項にかかる伝達を目的とした会議を開催しました。

毎週 1 回…所内ミーティング・定例会議

② 24 時間連絡相談受け入れ体制確保

夜間、休日は輪番制による携帯電話での相談対応を行いました。

③ 計画的研修の実施

個別研修計画を作成し計画的に研修を実施しました。

④ 困難事例の受け入れ体制確保

包括支援センターと受け入れ時の対応を協議しながら受付を行い、主任介護支援専門員や専門職等とも処遇検討しながら支援にあたりました。

⑤ 介護支援専門員一人当たりの担当件数 40 件未満

平均 35 件以内で担当を受け持ちました。

⑤ 介護支援専門員実務研修における実習受け入れ

令和 6 年度実習 令和 6 年 2 月に 1 名受入れました。

3)各種会議・研修会の開催・参加状況

①各会議

月1回 高齢者等サービス調整会議・自立支援・適正化事例検討会

月2回 地域ケア会議(医療)

月1回 飯南町居宅部会

月1回 町内医療介護連携会議

※対面、オンライン

②計画的研修と実施状況

月 日	研修先	内 容	参加者
5月15日	ｵﾝﾗｲﾝ	自立支援、地域づくり	3名
6月19日	ｵﾝﾗｲﾝ	口腔・栄養に関する研修	3名
7月17日	飯南町	医療連携に関する研修	4名
8月16日	雲南市	障がいサービスとの連携に関する研修	1名
8月21日	ｵﾝﾗｲﾝ	生活機能向上(リハビリ)に関する研修	3名
8月29日	飯南町	看取り研修会	4名
9月18日	ｵﾝﾗｲﾝ	後見制度に関する研修	4名

9 月 27 日	雲南市	介護保険制度に関する件数	4 名
10 月 16 日	飯南町	精神障がい地域包括ケアに関する研修	4 名
10 月 31 日	松江市	管理者研修ハラスメントに関する研修	1 名
11 月 20 日	ｵﾝﾗｲﾝ	薬局薬剤師との連携に関する研修	4 名
12 月 6 日	ｵﾝﾗｲﾝ	高齢者等虐待防止に関する研修	3 名
12 月 14 日	ｵﾝﾗｲﾝ	島根県ケアマネジャー研究大会	1 名
12 月 14 日	飯南町	人権研修に関する研修	1 名
12 月 16 日	飯南町	飯南町における介護医療他職種連携に関する研修	4 名
1 月 22 日	飯南町	カスタマーハラスメントに関する研修	4 名
1 月 24 日	雲南市	ゲートキーパーフォローアップ研修	1 名
2 月 19 日	ｵﾝﾗｲﾝ	難聴とコミニケションに関する研修	4 名
3 月 19 日	ｵﾝﾗｲﾝ	集団指導	1 名

○介護支援専門員更新研修

6 月～8 月	出雲市	主任介護支援専門員更新研修	1 名
10 月～11 月	出雲市	介護支援専門員更新研修	1 名

(5)事業所自己評価の実施

雲南地域介護サービス事業居宅介護支援部会で実施している評価項目をもとに自己評価を行いました。

2. 障がい者相談支援

(1) 職員体制　相談支援員(兼務1名)

(2) 利用状況

月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
契約	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	25
実績	1	1	2	1	1	1	1	1	2	1	1	2	15

1)計画相談利用実績

契約件数　3 件　　3 月 1 件新規

(3) 事業状況

1)各会議への参加

3 か月1回	保健センター	障害者総合支援協議会地域部会

2)研修会への参加

12 月 6 日	雲南市	雲南圏域相談支援専門員研修	1 名

3. グループホーム「まんてんの家」計画作成支援

(1)令和7年4月～入所者9名　ケアプラン作成

10 月末ですべての入所者が町内の特別養護老人ホームやグループホーム、町外老健施設へ入所され支援を終了しました。

4. 利用状況

・認知症の進行や全身状態の悪化、介護負担増により介護度の見直しが多くありました。要介護 3 以上になると施設を希望される方が多い傾向ですが、超高齢で初めて介護サービスを利用されるケースや長く介護生活されている世帯の一部では、自宅でのサービス利用を望まれます。施設申請をされていたとしても待機期間中は入浴や健康管理、介護者の負担軽減のため在宅サービスは欠かせず、月に利用されるサービス量も多い状況です。

・悪性腫瘍等で若年層の方の利用がありました。介護、医療のサービスを利用され、自宅で最期を迎えられるケースが増えています。

・一人暮らしや高齢夫婦世帯の方は、養護老人ホームや小規模への居宅変更、家族が住む他県へ転居されたケースがありました。通院支援や食事、内服管理、安否確認を必要とされ町内で要介護 1 以上になると入所できる施設が限られるため、将来に不安のある世帯は早めに居所の検討やサービス内容の変更を相談しています。

・感染症や極端な天候による体調への影響もあり重度化されたケースもあります。
猛暑による熱中症、脱水、冬季の積雪によるサービス中断、低体温症など家庭環境により体調管理が難しいケースへは特にサービス利用の必要性を伝え、サービス調整を行いました。

5. 苦情受付

ありませんでした。

Ⅵ. 保育所

1. 令和6年度入所児童数(人)

保育所名	赤名保育所	来島保育所	桜ケ台保育所	さつき保育所	合　計
4 月当初	39	28	38	9	114
3　月　末	41	32	41	10	124

2. 令和 6 年度　育了児童数 (人)

保育所名	赤名保育所	来島保育所	桜ヶ台保育所	さつき保育所	合計
育了児童数	6	3	3	1	13

3. 土曜保育利用状況 ・ 一時預かり保育利用状況(人)

保育所名	赤名保育所	来島保育所	桜ヶ台保育所	さつき保育所	合計
土曜保育 登録人数	4	6	5	1	16
土曜保育 利用最高人数	2	5	5	1	13
一時保育 利用延人数	0	0	0	0	0

4.実施した主な行事

開催月	内　　容
4月	入所式
5月	遠足、「ぼたんまつり」参加（赤名・来島保育所）
6月	保育公開日、 自然体験活動開始（～11 月）、奉仕作業
7月	プール開き、七夕会、夏祭り参加（桜ケ台保育所）
8月	プール遊び、川遊び、ALT 来所、公民館祭り参加（さつき保育所）
9月	運動会、奉仕作業
10月	親子遠足、戸外活動（リンゴ狩り、どんぐり拾い、芋ほり等）
11月	文化祭参加（来島保育所）、県図画展参加
12月	お楽しみ会、クリスマス会、人形劇観劇、飯南高校野球体験
1月	新年こども会、保育公開日、餅つき
2月	節分豆まき
3月	ひなまつり会、お別れ会、育了式

＊その他

・自然体験活動‥6 月～11 月実施
・読み聞かせ･･･町内図書館、赤名小学校、高校 JRC
・避難消火訓練、身体測定、誕生会･･･月1回実施
・内科健診･･･年2回　・歯科検診･･･年 2 回　・尿検査（4～5才のみ）･･･年1回
・クラス懇談会･･･年1回
・保育実習生受け入れ（来島保育所 1 名）
・中学校職場体験、高校生体験学習

5.研修会への参加状況

開催月	飯南町保育所合同	雲南保育協議会	県社協、県保協	その他の研修
4月				新任職員研修 （社協） 管理職研修（社協）
5月	保育所職員研修 （令和の保育）			
6月		実技研修（音楽遊び）		出雲養護学校研修 （出雲養護学校） 管理職研修（社協）
7月	保育所職員研修会 （救急法）	公開保育（吉田）	中国地区保育研究大会	
8 月		療育を語る会	キャリアアップ研	

		実技研修(絵本) 実技研修(運動)	修 調理担当者研修 食育研修	
9 月		保健を語る会		
10 月		公開保育(赤名)		
11 月	保育所職員研修 (防犯研修)	施設長研修		
1 月				母子保健研修会 (保健福祉課)

6. 各種会議への参加状況

開催月	会　　議　　名	主　　催
4月	保育士部会、施設長会、理事会、代表者会	雲南保育協議会
5 月	雲南保育協議会総会、研究委員会	雲南保育協議会
6 月	保小連絡会 施設長会、調理担当者会 県大会実行委員会、県保協総会 造形教育の会	小学校 雲南保育協議会 島根県保育協議会 島根県保育所、幼稚園造形研究会
7 月	研究委員会 県大会実行委員会	雲南保育協議会 島根県保育協議会
8 月	県大会実行委員会	島根県保育協議会
9 月	施設長会、研究委員会 県大会実行委員会	雲南保育協議会 島根県保育協議会
10 月	県大会実行委員会	島根県保育協議会
11 月	施設長会、研究委員会 県大会(豪雨のため中止)	雲南保育協議会 島根県保育協議会
1 月	研究委員会、調理担当者会、保育士部会 理事会 4･5 歳児を語る会 3 歳児を語る会、未満児を語る会 保小連絡会	雲南保育協議会 雲南保育協議会 雲南保育協議会 雲南保育協議会 各学校
2 月	第三者委員･所長意見交換会 代表者会、理事会、施設長会 母子保健連絡会	保育所 雲南保育協議会 保健福祉課
3 月	理事会	雲南保育協議会

･所長、主任保育士合同会議･･･月1回

･調理担当者会(献立作成)････月 1 回

・クラス別担当者会・・・随時
・職員会議（各保育所で実施）・・・随時

7. 子育て支援センター活動報告　　集いの広場「ほっとcafé」開催・・・毎週1回（水曜日）

＜「ほっと。Cafe」利用状況＞

月	利用数	月	利用数	月	利用数
4月	9組	8月	12組	12月	18組
5月	17組	9月	14組	1月	17組
6月	20組	10月	29組	2月	12組
7月	22組	11月	25組	3月	10組

＊利用者数合計：205組　1回平均4.4組

＜令和6年度活動内容＞

月	活動内容	備考	参加数
5月22日	食講座	指導：保健福祉課栄養士　保健師	3組
6月 5日	ベビーマッサージ	指導：福田助産師（出雲市）	6組
6月12日	読み聞かせ	中央図書館　若林司書	5組
6月19日	リフレッシュ講座	指導：前田美佳氏（美郷町）	5組
7月10日	ママヨガ	指導：天野洋子氏（出雲市）	4組
7月24日	食講座	指導：保健福祉課栄養士　保健師	5組
8月 7日	絵本作り	指導：谷公民館協力隊 十鳥美代子氏	3組
8月28日	食講座	指導：保健福祉課栄養士　保健師	4組
9月4日	ベビーマッサージ	指導：福田助産師（出雲市）	5組
9月25日	食講座	指導：保健福祉課栄養士　保健師	5組
10月 16日	リフレッシュ講座	指導：前田美佳氏（美郷町）	7組
10月30日	食講座	指導：保健福祉課栄養士　保健師	6組
11月 6日	ママヨガ	指導：天野洋子氏（出雲市）	10組
11月20日	ベビーマッサージ	指導：今若ひとみ氏（出雲市）	5組
12月11日	読み聞かせ	中央図書館　若林司書	7組

12 月 18 日	リフレッシュ講座	指導：前田美佳氏（美郷町）	5 組
1 月 15 日	たいじくベビー教室	指導：来島公民館主事　加藤郁海氏	4 組
1 月　22 日	食講座	指導：保健福祉課栄養士　　保健師	5 組
2 月 12 日	読み聞かせ	中央図書館　黒田加奈氏 楽原初紀氏	4 組
2 月　19 日	食講座	指導：保健福祉課栄養士　保健師	1 組
3 月　5日	食講座	指導：保健福祉課栄養士　保健師	2 組
3 月 19 日	オイルマッサージ	指導：今若ひとみ氏（出雲市）	4 組

開催数：47 回　　年間利用合計：205 組　　平均利用者数：4，4 組

8. ファミリーサポートセンター

おねがい会員・・1 名　　まかせて会員・・15 名　　利用回数・・・3 回

9. 保育士確保対策事業

保育士養成校への募集案内

実施日：令和 6 年 6 月 13 日

訪問校：県内 5 校

出雲コアカレッジ、トリニティカレッジ出雲、大阪健康福祉短期大学

山陰中央専門大学校、島根県立大学短期大学部

10. 監　査

・実地指導・監査（島根県健康福祉部　地域福祉課）

実施日：令和 6 年 7 月 23 日

実施施設：赤名保育所・来島保育所

・書面監査（島根県健康福祉部　地域福祉課）

実施日：令和 6 年 10 月 23 日

実施施設：桜ケ台保育所・さつき保育所

11. 苦情受付

令和 6 年 12 月に全保育所の保護者を対象として、保育所に関するアンケートを実施しました。

保護者からの指摘事項があった点については、それに関する回答を行い、すぐに改善可能な指摘は改善し、対応しています。